

## 令和5年度第2回富士圏域地域・職域保健連携協議会 会議録

日時：令和5年12月11日（月）午後1時30分から3時まで

会場：静岡県富士総合庁舎 3階 特別会議室

出席者：委員12名、同行者3名、事務局等5名 計20名

### 内容

- 1 開会（司会進行：富士健康福祉センター医療健康課 若松課長）
- 2 挨拶（富士保健所 下窪所長）
  - ・今年度、第2回となる本協議会の趣旨は、地域保健と職域保健の関係機関の連携、健康推進のための情報共有や、協力体制の構築を図ること。
  - ・今年度は、第4次健康増進計画地域別計画策定の年であり、皆様からの忌憚のない御意見を賜りたい。
- 3 報告（議事進行：議長 富士保健所 下窪所長）
  - (1) 「令和5年度第2回ふじのくに健康増進計画推進協議会報告」
    - ・資料1・資料2・資料3について説明（事務局・静岡県健康政策課 平山班長）
    - 【質問・御意見等】
    - ・なし
  - (2) 第1回協議会における御意見について
    - ・資料4について説明（事務局・富士健康福祉センター医療健康課 藤浪）
    - 【質問・御意見等】
    - ① 子どもから大人へのメッセージ事業について
      - 鈴木（淳）委員（富士市医師会 理事）

たばこは1本でも吸ったら意味がない。1本でも吸うと脳梗塞になりやすいという科学的根拠もある。大人は自己責任なので、喫煙本数を減らすという説明でもいいが、子どもに対しては本数を減らすのではなく、1本でも吸わないという教育を徹底するべき。
      - 事務局（藤浪）

説明の中では、受動喫煙等に関する教育を受けた子どもが、保護者等の大人へ送ったメッセージへの返答の際に、大人から「本数を減らす」という返答があるという事例。実際に、子どもに対する受動喫煙防止等の教育の際は「たばこは絶対に吸わないように」という教育を行っている。
      - 議長（下窪保健所長）

鈴木先生から指摘のあった内容については、大変重要なことだと思う。今後、学校等で指導する際には、より一層気をつけていく。

② 富士圏域の高血圧・糖尿病等の罹患率の高さに関する原因について

○ 鈴木（淳）委員（富士市医師会 理事）

富士圏域の高血圧と糖尿病等は、非常に罹患率が高いという話があったが、問題の一つとして、医師数が少ないことがある。また、病院も地域に偏りがあり、開業医が集中しているエリアと、そうでないエリア等偏りがあるので、このようなことも考慮していただきたいと感じる。

○ 議長（下窪保健所長）

医師が少ないという件については、医療計画の方で医師確保について対応していきたいと思っている。健康増進計画に直接反映できず、大変申し訳ない。御理解いただきたい。

③ メタボ・高血圧・喫煙・飲酒等の詳細な分析について

○ 白川委員（富土地域産業保健センター コーディネーター）

5歳刻みの年代別でデータ分析をしており、メタボ、高血圧、飲酒、たばこの該当状況はわかったが、全体を見たときに、年代別の疾患や生活習慣ごとの関連性、年代別の課題や対策も教えていただきたい。

○ 事務局（藤浪）

次回協議会にて、そのような資料を準備する。

4 協議（議事進行：議長 富士保健所 下窪所長）

（1）「第4次ふじのくに健康増進計画地域別計画について」

・資料5・資料6について説明（事務局・藤浪）

※ 資料5・6地域別計画案については、本協議会にて承認いただいた。

今後、県健康増進計画推進協議会事務局（県健康政策課）へ報告する。

【質問・御意見等】

・なし

（2）「富士圏域地域・職域保健連携協議会設置要綱の改正について」

・資料7について説明（事務局・藤浪）

※ 資料7富士圏域地域・職域保健連携協議会設置要綱改正案については、本協議会にて承認いただいた。

今後、設置要綱を改正し、令和6年度からの構成団体に富士宮市歯科医師会、富士市歯科医師会を追加する。

【質問・御意見等】

・なし

5 情報交換（議事進行：議長 富士保健所 下窪所長）

テーマ「事業所に対する健康づくり推進の取組について」

・資料8・資料9について出席委員より報告・説明

【質問・御意見等】

① 富士市健康政策課作成のリーフレットについて

○ 飯田委員（全国健康保険協会静岡支部 保健専門員）

富士市健康政策課が作成したリーフレットを、協会けんぽに何部かいただくことは可能か、メタボの対象者がいる事業所に配付したいと思う。

○ 押見委員（富士市健康政策課 課長）

対応可能。

② 富士宮市で実施の特定健診の無償化について

○ 鈴木（淳）委員（富士市医師会 理事）

年齢によって無償化するとあったが、無償化して健診受診率は上がったか。

○ 朝日保健師（同行者・富士宮市保険年金課）

無料になっている年は受診率が上がるが、それ以降は受診率が下がる。継続受診の必要性について課題を感じている。

③ 富士宮市で実施の日曜日の特定健診について

○ 鈴木（淳）委員（富士市医師会 理事）

富士市でも日曜健診を増やそうという話をしているが、医師会でなかなか同意が得られないこともある。富士宮市ではいかがか。

○ 朝日保健師（同行者・富士宮市保険年金課）

個別健診ではなく、集団健診のみの実施。委託先が民間の健診センターになるため、健診センターの医師に対応いただいている。医師会の先生に、状況の承知はしていただいているが、日曜日に来ていただくことはない。

6 閉会・連絡事項（司会進行：若松課長）

- ・今回承認いただいた資料5については、県健康増進計画推進協議会事務局である県健康政策課へ報告する。
- ・本日協議会の資料、議事録については公開するため、公表用議事録の確認をメールにて依頼をさせていただく。御協力をお願いします。
- ・本協議会委員の任期は、今年度末まで。次年度以降の委員の推薦について、今年度中に各構成団体あて依頼をする。委員の選出に御協力をお願いします。
- ・次年度は、年1回の協議会開催の予定。